

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年10月13日（水）

2 確認箇所

2号機原子炉建屋南側ヤード

3 確認項目

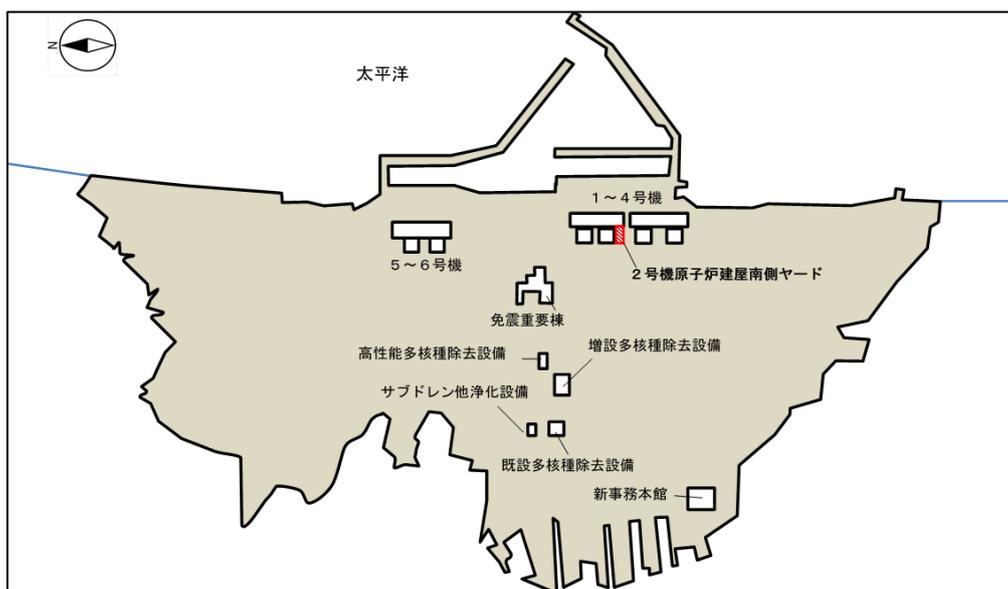
2号機燃料取出し用構台設置に向けた準備工事の進捗状況

4 確認結果の概要

前回（7月12日）に引き続き、2号機原子炉建屋南側ヤードにおいて進められている2号機燃料取出し用構台の設置に向けた準備工事の進捗状況を確認した。（図1）（写真1）

- ・前回確認時に撤去工事が行われていた変圧器基礎や防災用地下タンクなどの地下埋設物の撤去は終了し、流動化処理土（MMS）※打設による埋め戻しが行われていた。（写真2）
- ・東京電力では、今後、路盤整備をしたうえで、今月下旬から地盤改良工事を開始する予定としている。

※流動化処理土（MMS）：セメント、固化材、土を混合した資材で、福島第一原子力発電所では地下工作物の充填材や埋め戻し材として使用されている。なおMMSはMan Made Soilの略である。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
2号機原子炉建屋南側ヤード概観
(南西側から撮影)



(写真2-1)
変圧器基礎の撤去状況
(前回(7月12日)南西側から撮影)



(写真2-2)
MMS打設による埋め戻しの状況①
(今回西側から撮影)



(写真2-3)
防災用地下タンクの撤去状況
(前回(7月12日)南側から撮影)



(写真2-4)
MMS打設による埋め戻しの状況②
(今回西側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。